



# 東淀川区医師会 平成29年度 糖尿病教室のご案内



糖尿病は慢性的に高い血糖が続く全身の血管壁が傷つけられいろいろな合併症をおこします。細い血管の障害では目の網膜症、腎臓の障害、足の神経障害が起こり、太い血管では動脈硬化が進み脳梗塞、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症がおこりやすくなります。

合併症のうち神経障害は末梢神経が障害されていく病気で、最も頻度が高いといわれています。進行すると感覚が麻痺して痛みを感じにくくなり小さな傷から指や下肢の切断などにつながる可能性があります。

前半に糖尿病合併症の基本的な予防法をお話しさせていただき、後半に足病変のケアにつき糖尿病認定看護師さんにお話しいただきます。奮ってご参加ください。

## 記

**日時** 平成30年2月14日(水) 午後2時～

**会場** 東淀川区医師会館 3階講堂 (東淀川区豊新2-3-7)

**演題** ①『糖尿病合併症を予防しましょう!』

東淀川区医師会 理事  
井上内科 院長 原 宏子 先生

②『糖尿病と足の深い関係 -足を守って毎日元気に-』

淀川キリスト教病院  
糖尿病看護認定看護師 大野 瑛美 氏

**対象者** 東淀川区民 (先着40名)

参加ご希望の方は 事前に  
東淀川区医師会まで  
お電話にてお申込下さい。

☎ 6320-2226

入場は  
無料です

主催：東淀川区医師会

